

学校教育目標

主体的に思考・判断して活動し、表現する子どもの育成

伝統と文化を受け継ぎ、地域と共に育てる

学校運営協議会を核として

- ・地域素材（人・物）の活用
(明徳農園、脇の山、岩倉川、池、幼稚園、福祉施設、史跡・寺社等)
- ・学校安全体制の強化
- ・学校支援ボランティアとの協力
(見守り、図書、放課後まなび教室等)
- ・学校評価を生かす
- ・各種団体との協力
(少年補導委員会、社会福祉協議会、体育振興会、女性会、老人クラブ等)

育てたい子ども像

- あ 相手にしっかり伝える子
あ あいさつをする子
め めあてをもって活動する子
い 命を大切にする子
と 友達を大切にする子
く くり返し最後までやりぬく子

学校教育目標具現化のために

個を生かす

一人一人の子どもを徹底的に大切にする

- ・LD等支援の必要な子どもの学力の向上
- ・子ども理解を第一に「子どもの困り」をとらえる
- ・保護者との話し込み
- ・課題の明確化・支援の具体化
- ・個別の指導計画の作成と活用
- ・支援体制の確立
- ・学習支援の充実
- ・スクールカウンセラーを活用した教育相談体制の確立

「確かな学力」の育成に向けて

言語活動の充実

- 言語活動を通した国語力の育成と言語環境の整備
 - ・音読・暗唱、調べ学習やレポート作成等を通じた基礎的・基本的な知識・技能の習得
 - ・「わかる喜びと学ぶ楽しさ」を実感できる、つけたい力を明確にした授業
 - ・読書活動につなぐ授業や伝え合い、表現する能力を育成する意図的・計画的な授業
 - ・話し方・聞き方等コミュニケーションに関する指導の徹底
 - ・全教科・領域の授業で言語活動を位置付け
 - ・言語活動に関わる校内掲示の一層の充実
- 図書館教育の充実
 - ・読み聞かせ、関連読書、朝の読書等の取組の推進
 - ・図書館の学習・情報センター、読書センターとしての活用、学習情報源としての新聞の活用

問題解決的な学習や探究活動の充実

- ・学習の見通しを立て、学習を振り返る活動や学習したことを深化させる探究活動の充実
- ・知的好奇心や探究心を引き出し、目的意識を持った各教科や総合的な学習の時間の体験活動の充実
- ・伝統文化教育、食育等の取組における体験活動や主体的に問題解決を図る学習の充実

理数教育と外国語教育の充実

- ・知的好奇心や探究心を刺激する体験と実感を伴った理科の授業
- ・算数的活動を充実し、基礎的・基本的な知識・技能を育成する算数の授業
- ・外国語の音声や表現に慣れ親しみ、コミュニケーションを図ろうとする態度の育成

「豊かな心」の育成に向けて

豊かな心の育成

- 道徳教育の充実
 - ・「にこにこデー」を設定し、よりよい生活や人間関係を築こうとするこことをねらいとした活動の意図的・計画的な実施
- 規範意識の育成
 - ・授業、当番活動等、日常の学校生活の中で人を思いやる心を育て、ルールやきまりの重要性を自覚する取組
 - ・気持ちのよい挨拶の徹底
 - ・いじめや暴力など、子ども同士が指摘し合える風土づくり
- 感性と情操を育む体験活動の充実
 - ・人や自然との出会いを大切にした体験活動の実施。
 - ・伝統文化にふれ、直接的な体験を通して、豊かな精神や命の温もりを感じる取組の推進
 - ・すぐれた芸術体験を通して、美しさやよさを味わう活動の充実

「健やかな体」の育成に向けて

健康・安全教育の推進

- 「健康自立」に向けた基本的な生活習慣の確立
 - ・自他の安全に関する意識を向上させる取組の推進
(交通事故、水難事故、熱中症、転落事故等危険から身を守る知識と判断力の育成)
 - ・「主体的に行動する態度」を育成する防災教育、防災管理の充実
 - ・スポーツ活動や文化活動の推進
 - ・「早寝・早起き・朝ご飯」等望ましい生活習慣の推進
 - ・和食文化を念頭において食に関する指導の充実
 - ・生涯体育の立場に立った体育学習や運動部活動の充実

子ども像

教職員像

子どもを認め、受けとめる
愛情をもち、自らの力量を
高める教職員

地域と人を大切にし、あらゆる場面で主体的に活動する子ども

学校像

地域と共に歩み、地域と
共に育てる学校

平成26年度の重点項目

- つけたい力を明確にした「言語活動」
- 自律心と責任感の育成を目指した「協働活動」